

A Prudential plc (UK) company

インド: 2024/25年度の国家予算案を発表

インド政府は、7月23日に2024/25年度(2024年4月~2025年3月)の国家予算案*を発表しました。 内容は歳出総額が前年度の当初予算比で約7%増の約48.2兆ルピー(約90兆円**)となりました。 本予算案の概要についてご説明します。

- * インドでは毎年2月1日に国家予算案が発表されますが、下院総選挙が行われる年については2月1日に慣例的に暫定国家予算案が発表され、その後7月頃に改めて修正された国家予算案が発表されます。
- ** 7月23日の為替レート: 1ルピー=1.8645円で換算。

> 2024/25年度の国家予算案、財政の健全化、雇用創出や農村支援を重視する内容に

- ✓ 財政赤字を縮小するとともに雇用創出や農村支援に 重点を置いた内容となりました。また株式投資の課税 強化や低所得者層への減税措置も発表されました。
- ✓ 歳出総額は前年度当初予算比で約7%増の約48.2兆ルピー(約90兆円)とし、暫定版より微増となりました。なおインフラ整備が中心の資本支出への配分は前年度当初予算比で11%増の約11兆ルピーとなり暫定版と変わりませんでした(→図表1参照)。また財政赤字は暫定版では対GDP比で5.1%としていましたが4.9%に削減し(→図表1と2参照)、財政規律を重視する姿勢を示しました。
- ✓ 雇用創出については、向こう5年間で総額2兆ルピーを割当て、若者の雇用、技能取得などを促進するとしました。農村開発には暫定版と変わらず約2.7兆ルピーを割当てるなど、人口の多い農村部への支援姿勢も示しました。
- ✓ なお修正版では投機的取引抑制を狙い、株式投資によるキャピタルゲイン(値上がり益)、株式デリバティブ取引への課税強化も盛り込まれました。インドでは個人投資家の間で株式デリバティブ取引が熱狂的な広がりを見せており、規制当局が投機的取引の拡大に懸念を示していました。
- ✓ また低所得者層を対象とする減税措置も発表され、 給与所得者の所得税の課税対象の下限を5万ルピーから7万5千ルピーへ引き上げることも発表されました。
- ✓ 今後、予算案は国会での審議を経て、採択される予定です。

【図表1: 国家予算案の概要 (単位: 兆ルピー) 】

| | | 2022/23 年度 | 2023/24 年度 | | 2024/25 年度 | |
|------------------------|------|---------------|---------------|------|---------------|------|
| | | 実績 | 当初予算 | 暫定実績 | 暫定版 | 修正版 |
| 歳入 | | 41.9 | 45.0 | 44.4 | 47.7 | 48.2 |
| | 経常収入 | 23.8 | 26.3 | 27.3 | 30.0 | 31.3 |
| | 資本収入 | 18.1 | 18.7 | 17.1 | 17.6 | 16.9 |
| 歳出 | | 41.9 | 45.0 | 44.4 | 47.7 | 48.2 |
| | 経常支出 | 34.5 | 35.0 | 34.9 | 36.5 | 37.1 |
| | 資本支出 | 7.4 | 10.0 | 9.5 | 11.1 | 11.1 |
| 財政赤字 | | 17.4 | 17.9 | 16.5 | 16.9 | 16.1 |
| 財政赤字 (対GDP比) | | 6.4% | 5.9% | 5.6% | 5.1% | 4.9% |

【図表2: 財政赤字 (対GDP比) の推移】



出所:インド財務省の発表資料、各種報道に基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。※インドの会計年度は4月から翌年3月まで。2024/25年度は2024年4月~2025年3月。

○この資料の最終ページにご留意いただきたい事項を記載しております。必ずご確認ください。

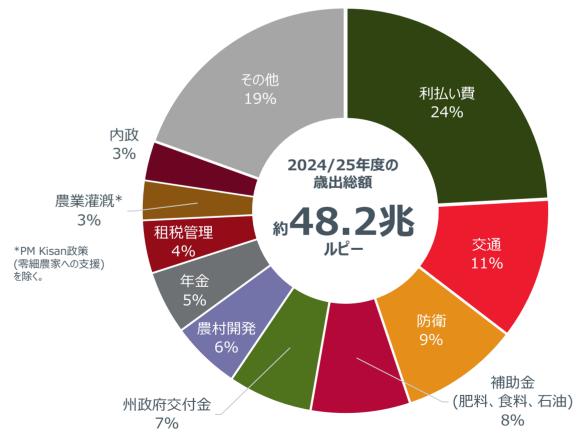
英国プルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているプルデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるプルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。



く備考: 国家予算案 ~ 省庁別配分額 (兆ルピー) >

| ₩亡 | 2023/24年度 | 2024/25年度 | | |
|----------------|-----------|-----------|-------|--|
| 省庁 | (当初予算) | (暫定版) | (修正版) | |
| 国防省 | 5.9 | 6.2 | 6.2 | |
| 道路交通·高速道路省 | 2.7 | 2.8 | 2.8 | |
| 鉄道省 | 2.4 | 2.6 | 2.6 | |
| 消費者問題·食料·公的供給省 | 2.1 | 2.1 | 2.2 | |
| 内務省 | 2.0 | 2.0 | 2.2 | |
| 農村開発省 | 1.6 | 1.8 | 1.8 | |
| 化学·肥料省 | 1.8 | 1.7 | 1.7 | |
| 通信省 | 1.2 | 1.4 | 1.4 | |
| 農業・農民福祉省 | 1.3 | 1.3 | 1.3 | |
| その他 | 24.1 | 25.9 | 26.0 | |
| 歳出総額 | 45.0 | 47.7 | 48.2 | |

<備考:国家予算案 ~ 歳出総額の内訳(構成比) >



出所:インド財務省の発表資料、各種報道に基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。※インドの会計年度は4月から翌年3月まで。2024/25年度は2024年4月~2025年3月。

<当資料に関してご留意いただきたい事項>

○当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。○当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。○当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。○当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。○当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。○当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。